

定例公安委員会の開催概要

定例公安委員会は、令和元年5月22日（水）に開催されました。

1 決裁事項

- ・ 令和元年秋田県議会第2回定例会（5月24日）における不在の承認について
- ・ 会期決定通知書について
- ・ 重傷病給付金支給裁定申請の受付について
- ・ 令和元年度留置施設の実地監査計画（案）について
- ・ 令和元年秋田県留置施設視察委員会委員の選考について
- ・ 秋田県公安委員会関係手数料徴収条例の一部を改正する条例案の提出について
- ・ 車両の使用制限処分（放置駐車違反金納付命令の累積）に係る聴聞について
- ・ 運転免許の取消処分について

2 報告事項

(1) 平成31年4月中の警察安全相談受理状況について

県警察から、平成31年4月中の警察安全相談受理状況に関する報告があった。

4月中の警察安全相談受理件数は1,889件と、前年より283件(17.6%)の増加した。

相談内容は警察活動全般にわたっており、生活安全部門に関する相談が1,125件と最も多く、次いで刑事部門に関する相談が504件であった。

特殊詐欺に関する相談件数は370件と、前年より12件増加した。

4月中に相談を端緒に事件化した事案は1件であった。

委員から、『相談を端緒として事件化できるものは事件化し、犯罪の未然防止のためにも真摯に対応していただきたい。』『相談されるということは信頼されていると
言うことである。門戸を広く開けて対応していただきたい。』との発言があった。

(2) 令和元年度秋田県殉職警察職員慰霊祭の開催について

県警察から、令和元年度秋田県殉職警察職員慰霊祭の開催に関する報告があった。

6月3日（月）、秋田市内のホテルにおいて、県警察及び秋田県警友会連合会の主催により、殉職警察職員の御遺族、来賓等、約100人が参列して、慰霊祭を執り行う旨の報告があった。

委員から、『当日は私どもも参列して追悼申し上げる。』との発言があった。

(3) 鹿角郡小坂町内における非現住建造物等放火未遂事件被疑者の逮捕について

県警察から、鹿角郡小坂町内における非現住建造物等放火未遂事件被疑者の逮捕に関する報告があった。

鹿角警察署は、平成31年3月5日から翌6日までの間、鹿角郡小坂町地内の建築会社に放火したが、未遂に終わったとして、令和元年5月15日、非現住建造物等放火未遂の疑いで無職の男性（42歳）を通常逮捕した。

委員から、『放火は凶悪事件であるから、しっかりと捜査していただきたい。』との発言があった。

(4) 幼稚園等の散歩コースの合同点検について

県警察から、幼稚園等の散歩コースの合同点検に関する報告があった。

5月8日、滋賀県大津市で幼児2名が死亡した交通事故が発生したが、このような悲惨な交通事故の絶無を期すため、散歩コースの点検を実施して安全対策を図るもの。

委員から、『幼い子供の事故は本当に痛ましい。県内の施設に対して、継続的に働きかけを行い、他機関と連携した点検を行っていただきたい。』、『合同点検結果、出てきた問題点を洗い出し、出来る取組、対策を一つ一つやっていただきたい。』との発言があった。